

取組の目的

- 会員の皆さまからグリーンインフラに関連する取組事例(グリーンインフラ大賞)、技術・資金調達手法を幅広く募集します。
- 優れた取組事例は、グリーンインフラ大賞として選定し、広く情報発信を行うため、WEBサイト等で公開します。
- グリーンインフラに関する技術・資金調達手法は、技術等の研究に活用するとともに、WEBサイト等で公開します。
- これらを通じ、多様な主体が積極的に取り組むグリーンインフラを推進します。

募集する取組事例、技術・手法

募集するグリーンインフラ大賞の区分

※第1・2回グリーンインフラ大賞に応募いただいた事例についても再応募が可能です。

I. 防災・減災部門

雨水貯留・浸透等による気候変動・防災・減災に関する取組



(第2回グリーンインフラ大賞 受賞事例)

大谷海岸の砂浜再生
まちづくり事業

II. 生活空間部門

戦略的な緑・水の活用による豊かな生活空間の形成に関する取組



(第2回グリーンインフラ大賞 受賞事例)

OMIYA STREET
PLANTS PROJECT

III. 都市空間部門

官民連携等による投資や人材を呼び込む都市空間の形成に関する取組



(第2回グリーンインフラ大賞 受賞事例)

「Green Bind」
みどりが束ねる
暮らしとまち

IV. 生態系保全部門

豊かな自然環境・景観・生態系の保全による地域振興に関する取組



(第2回グリーンインフラ大賞 受賞事例)

里山グリーンインフラ
ネットワーク

募集する技術・資金調達手法の区分

区分	内容
推進・計画設計技術 (広報・啓発)	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンインフラを推進するにあたり、政策・施策立案の技術、効果を高めるための技術を組合せた技術、グリーンインフラ導入後の維持管理の段階で活用可能な技術等 ・グリーンインフラを推進するための体制づくりに関する工夫点や事例、及びグリーンインフラに関する取組をマネジメントした事例 ・グリーンインフラに関する取組を促進するため、取組に対する合意形成や参画促進を図るために実施した住民等への啓発手法及び取組を周知するために実施した広報手法等
要素技術	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が持つ多様な機能を活用している技術、もしくは自然が持つ機能を活用することでインフラが本来有する機能の向上を促す技術等
評価手法	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンインフラの導入効果を計測、もしくは推定するための評価技術等 ・グリーンインフラの導入効果の評価項目として、個々の評価項目(防災・減災、自然環境、健康、経済、コミュニティ等)を用いた総合的な評価技術
資金調達手法	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンインフラの取組にあたり、事業費や維持管理のために創設・実施及び活用した資金調達手法

※推進・計画設計技術、評価手法については、IT・IoT技術、ビッグデータを活用した技術についても募集

第3回グリーンインフラ大賞、技術・資金調達手法の募集 応募の流れ

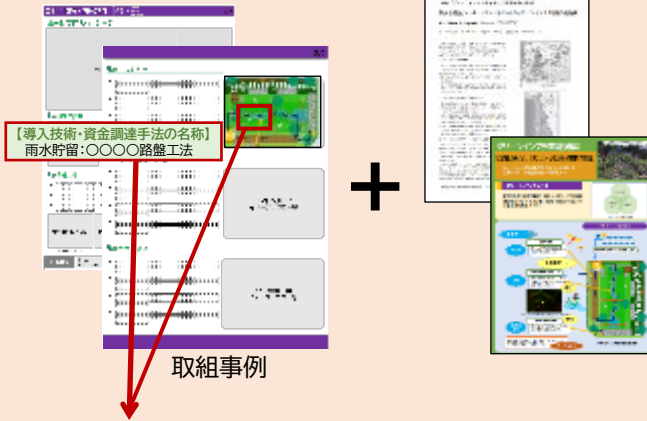
応募方法

- 所定の応募様式に必要事項を記入しご提出ください。応募種別により、提出いただく様式や、記載項目、提出資料が異なります。下記の提出資料をご参照ください。

グリーンインフラ大賞 (グリーンインフラに関する取組事例)

応募様式2 (必須)
(ポスター用資料)

補足説明資料(任意)
(論文・パンフレット等)



応募取組に導入した「グリーンインフラに関する技術・資金調達手法」を紹介したい場合、説明資料(応募様式3)を提出できます。具体的で分かりやすく紹介している場合、1次審査において加点対象とします。



応募様式3 (任意)
導入した要素技術や手法の詳細

グリーンインフラに関する技術・資金調達手法の応募方法

共通
応募様式1 (必須)
(word)

応募様式3 (必須)
(ppt)

参考資料(任意)
(論文・パンフレット等)



GI大賞の選考と表彰までの流れ

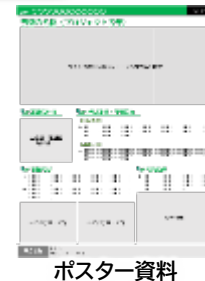
1次審査 (審査委員審査)

ポスター審査

ポスター資料を用いた企画・広報部会の幹事による書類審査を実施。

評価基準に基づき評価。

※部門別の受賞事例(優秀賞)を選定



ポスター資料

2次審査 (会員投票)

プレゼンテーション (動画)

1次審査を通過した受賞事例について、応募者によるプレゼン(動画)を実施し、会員の投票による2次審査を実施。

※部門別の国土交通大臣賞を選定



プレゼンイメージ

第3回グリーンインフラ大賞、技術・資金調達手法の募集 スケジュール等

応募の資格

- 「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」の会員であること。
- 応募時点で会員でない場合は、必ず8月23日までにグリーンインフラ官民連携プラットフォームHPより会員登録を行ってください。連名で応募する団体、個人も対象です。

- <会員登録>
「グリーンインフラ官民連携プラットフォームWEBサイト」
<https://gi-platform.com/>



スケジュール

- 募集開始 2022年6月13日（月）
 - WEB説明会 2022年6月24日（金）
（応募期間中は説明会動画を公開）
 - 応募受付期間 2022年6月13日（月）
～8月23日（火）17:00必着
- ※ 技術・手法は年内(12月)まで募集を継続

[取組事例 (GI大賞)]

1次審査 2022年9月
(予定)

2次審査 2022年11月
(予定)

表彰 2023年2月
(グリーンインフラ産業展
2/1～3 内で実施予定)

[技術・手法]

技術・手法の整理
2022年9～10月 (予定)

技術集の中間とりまとめ
2022年11月 (予定)

事例集・技術集・金融資料集
の公表
2023年3月 (予定)
※Webサイトで公表予定

GI大賞の審査・受賞

- 審査に関しては、以下の基準で評価します
①地域の課題を解決、 ②関係者（官民、組織内、地域）と連携、
③自然が有する多様な機能を活用し効果を発揮、
④効果を発揮させるための工夫（人材育成、維持管理等）、
⑤面的な取組、 ⑥上記を実施するための計画を策定する上での工夫
- 1次審査においては、上記の6項目で評価します。
応募取組に導入した「グリーンインフラに関する技術・資金調達手法」を紹介したい場合、説明資料（応募様式3）を提出できます。
具体的で分かりやすく紹介している場合、1次審査において加点対象いたします。

※グリーンインフラ技術集（R4.3版）等に掲載済みの技術や手法については、取組事例の状況（取組場所・取組期間など）に合わせた記載をお願いいたします。

- 応募・受賞のメリット
 - ✓ 受賞者には、表彰状・盾（国土交通大臣賞のみ）を贈呈します
 - ✓ 受賞事例は、プラットフォームHP等においてPRします
 - ✓ 受賞事例に導入されたGI技術・資金調達手法をPRします
 - ✓ 応募いただいた取組事例は、企画・広報部会等からのコメントを応募者にお伝えいたします

問い合わせ先（当プラットフォーム事務局）

（運営委託会社）
株式会社創建 所、柳澤
TEL：03-6809-1781

green-infra@soken.co.jp

国土交通省総合政策局環境政策課
和田、末原(すえはら)、増田(ますだ)
TEL：03-5253-8111（内線24332、24334、24423）
FAX：03-5253-1550
E-mail：hqt-green-infra@gxb.mlit.go.jp

『IT・IoT技術、ビッグデータを活用した技術』に関する応募のお願い

グリーンインフラに関する技術・資金調達手法に関する技術・資金調達手法の応募において、令和4年度は、『IT・IoT技術、ビッグデータを活用した技術』の収集を強化しています。下記事例を参考に、多くの応募をお待ちしております。

技術・手法の区分	IT、IoTを活用した取組事例	内容
<p>推進・計画設計技術 (広報・啓発)</p>	<p>スマホアプリを活用したいきもの調査プロジェクト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「Moriyaいきもの調査隊」と題し、守谷市公式のスマートフォンアプリを活用したグリーンインフラ推進の取組。 ✓ 市民にスマートフォンから撮影した生き物の写真と位置情報を投稿してもらい、自然環境技術者が種名や面白い特徴等を解説するというサービスであり、親子での自然観察等、外出の機会やきっかけを提供し、守谷市の自然資本を活用した市民のQOL向上効果を期待している。 ✓ この取り組みは、夏休みの自由研究への活用や、親子の自然観察と子供の自然体験の増加、外に出て歩くことでの健康増進など、守谷市の有する自然資本をより活用してもらうことで市民QOL を高めることを狙ったものである。また、本取り組みでアプリのダウンロード数は増加し、市が取り組むアプリ活用事業の面でも大きな成果を果たした。
<p>評価手法</p>	<p>街路樹の分布・生育状況の面的評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 車両にレーザー計測機器と360°カメラを搭載した計測機材を用い、沿道の高密度3次元点群および全周囲画像を取得し、これらのデータから街路樹の大きさや着葉状況、樹種などを計測し、グリーンインフラとしての街路樹の健全性を評価する。 ✓ 取得した情報は、位置情報を有することから地理情報システム(GIS)により街路樹情報の一元管理が可能である。 ✓ また、取得した3次元点群により街路樹の樹冠形状や沿道景観を任意の位置から見る事が可能なことから、街路樹の維持管理方針の検討にも活用できる。



WEB開催！

グリーンインフラ大賞 応募説明会



開催日

2022年6月24日[金] 16:00～

対象者

グリーンインフラに取り組む産官学民の皆様

グリーンインフラ大賞ってなんだろう？応募するとどんないいことがあるの？どんなポスターをつくったらいいの？そんな疑問にお答えする、応募説明会を開催します！約140件を超える事例ポスターを見てきた当事者が、グリーンインフラ大賞の概要や応募のメリット、皆さまのグリーンインフラの取組をより魅力的に伝えるためのポスター作成のコツをお伝えします。

開催内容

1. グリーンインフラ大賞募集
概要、応募のメリット（15分）
2. 受賞事例から見る作成の
ポイント（20分）
3. 参加者の皆様からの質問

○説明会ZOOMミーティングアドレス&QRコード

<https://us06web.zoom.us/j/84223707484?pwd=MWp1ekdlcjNVUGNQMUIU1NpMjdtQT09>

ミーティングID: 842 2370 7484
パスコード: 059020



○YOUTUBE同時配信URL & QRコード

(説明会終了後もYOUTUBEでご覧いただけます)

<https://youtu.be/13hsErU5LY8>



グリーンインフラ大賞とは？

グリーンインフラ大賞とは、グリーンインフラに関する優れた取り組み事例を表彰し、広く情報発信することを目的に令和2年に創設された表彰制度です。



大谷海岸の砂浜再生まちづくり事業



OMIYA STREET PLANTS PROJECT



「Green Bind」みどりが束ねる暮らしとまち



里山グリーンインフラネットワーク

グリーンインフラ大賞に応募すると？

国土交通省・グリーンインフラ官民連携プラットフォーム専用Webサイトでの広報、取組に導入された先導的なグリーンインフラ技術のPRを行います。

説明会、グリーンインフラ大賞に関するお問い合わせ

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム事務局
(運営委託会社：株式会社 創建 担当：所、柳澤)
E-Mail：green-infra@soken.co.jp TEL：03-6809-1781

プラットフォームへの
会員登録はこちらから
<https://gi-platform.com/register>

